

平成 31 年 度

## 特進入学試験・一般入学試験

### 数 学

時間：50分  
満点：100点

#### 受験についての注意

- 1 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題用紙は3ページ、問題は1～5まであります。
- 3 開始の合図があったら、まず解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。
- 4 試験中、問題用紙の印刷が見えにくい、または文章等で不明な点がある場合は、手をあげて監督者に知らせてください。ただし、問題に関する質問には、いっさいお答えできません。
- 5 各問題とも、解答は解答用紙(別紙)の所定欄に記入し、計算は計算の欄に書いてください。
- 6 終了の合図があったら、ただちに筆記用具を置き、監督者の指示にしたがってください。
- 7 解答用紙だけ回収します。問題用紙は持ち帰ってください。

1 次の計算をなさい。

(1)  $(-4) \times (-3) + 5 \times (-2)$

(2)  $\frac{3}{5} + \frac{3}{2} - \left(-\frac{1}{4}\right)$

(3)  $4(3x + 2y) - 2(2x - 3y)$

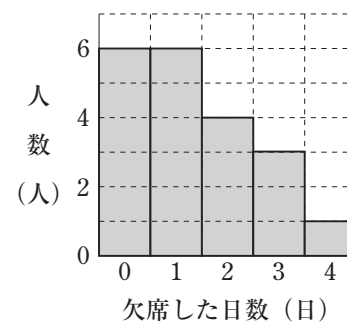
(4)  $\left(\frac{1}{2}xy\right)^2 \times (-24xy) \div 8xy^2$

(5)  $\frac{9}{\sqrt{3}} + \sqrt{24} \times (-2\sqrt{2})$

(6)  $(\sqrt{6} - 6)^2 + 5(\sqrt{6} - 6) - 14$

2 次の問いに答えなさい。

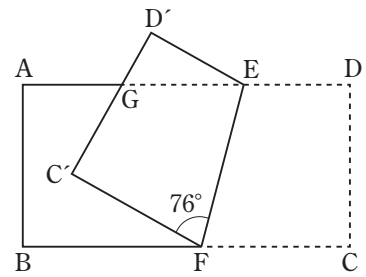
- (1) 右の表は、あるクラスの生徒 20 人が 1 学期に学校を欠席した日数を調べて、ヒストグラムに表したものである。中央値を求めなさい。



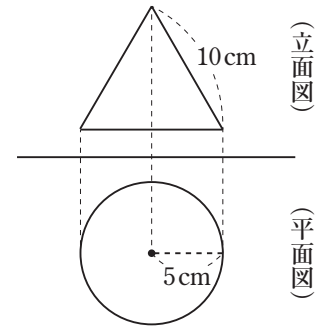
(2)  $ax^2 - 8ax + 16a$  を因数分解しなさい。

(3) 2 次方程式  $2x^2 - 5x - 1 = 0$  を解きなさい。

- (4) 右の図のように、長方形の紙 ABCD を、辺 AD 上の点 E と辺 BC 上の点 F を結ぶ線分で折り返して、点 C, D が移った点をそれぞれ C', D', 線分 C'D' と線分 AE との交点を G とする。∠EFC' = 76° のとき、∠D'GE の大きさを求めなさい。



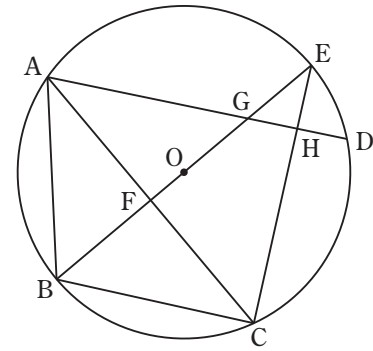
- (5) 右の図のような投影図で表される立体がある。この立体の表面積を求めなさい。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



- (6)  $y$  は  $x$  に比例し、 $x=6$  のとき、 $y=-30$  である。この関数で、 $x=-3$  のときの  $y$  の値を求めなさい。
- (7) 関数  $y=2x^2$  において、 $x$  の変域が  $a \leq x \leq 3$  のときの  $y$  の変域は  $b \leq y \leq 32$  である。このとき、 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。
- (8) A, B, C, D, E の 5 人のうち、くじびきで 2 人の当番を選ぶとき、E が当番に選ばれない確率を求めなさい。

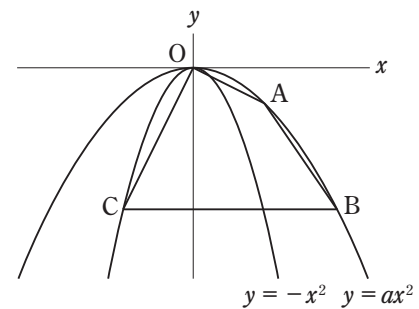
- 3 駅から公園を歩いて学校まで行く道がある。駅から公園までを毎分 60m、公園から学校までを毎分 90m の速さで歩くと、駅から学校まで 24 分かかる。また、駅から公園までを毎分 90m、公園から学校までを毎分 60m の速さで歩くと、駅から学校まで 26 分かかる。このとき、駅から学校までの道のりを求めなさい。

4 図のように、円  $O$  の周上に 5 点  $A, B, C, D, E$  があり、線分  $BE$  は直径で、線分  $AD$  と線分  $BC$  は平行である。線分  $AC$  と線分  $BE$  との交点を  $F$ 、線分  $AD$  と線分  $BE, CE$  との交点をそれぞれ  $G, H$  とする。 $\widehat{BC} = \widehat{CD}$ 、 $BC = 3\text{cm}$ 、 $CE = 4\text{cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 円  $O$  の直径を求めなさい。
- (2)  $\angle CBF = a^\circ$  とするとき、 $\angle FAG$  の大きさを  $a$  を用いて表しなさい。
- (3) 線分  $FG$  の長さを求めなさい。
- (4) 線分  $HD$  の長さを求めなさい。

5 図のように、2 点  $A, B$  は放物線  $y = ax^2 (a < 0)$  上の点で、点  $A$  の座標は  $(2, -1)$ 、点  $B$  の  $x$  座標は 4 である。点  $C$  は放物線  $y = -x^2$  上の点で、 $y$  座標は点  $B$  の  $y$  座標と等しく、 $\angle AOC = 90^\circ$  である。次の問いに答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 点  $C$  の座標を求めなさい。
- (3) 線分  $OC$  の中点を通り、線分  $OC$  に垂直な直線の式を求めなさい。
- (4) 3 点  $O, C, B$  を通る円の中心の座標を求めなさい。